

news



## 今後も二桁成長を目指す

### 10周年記念パーティー

#### シクロケム



各種シクロデキストリンを供給するシクロケム（東京都中央区、☎ 03・5614・7147）は、設立10周年を記念するパーティーを都内で開催した。

売上高は、シクロケムグループとして、設立から11倍となる22億円に達した。年間成長率は27%となつた。

10年後の売上目標を64億円とし、年間成長率は10%程度を見込んでいく。役社長・寺尾啓二氏は、「これまでの歴史を開いてくれた寺尾氏の勇気と努力に心から感謝する」とこれまでの歴史を振り返った。

感概深く語った。ドイツ・ミュンヘンから来日した、シクロデキストリンの研究開発・製造元であるワッカーケミー社のゲーハー博士・シュミット氏は祝辞の中で「日本での販売に苦戦して窮地に立たされたとき、リスクを負ってでも事業の建て直しに従事し、明るい未来を切り開いてくれた寺尾氏の勇気と努力に心から感謝する」とこれまでの歴史を切り開いてくれた寺尾氏の勇気と努力に心から感謝する」とこれまでの歴史を

## 年商22億円、設立から11倍に

寺尾啓二社長は、「2億円のビジネスが、多くの素晴らしいパートナーに恵まれてここまでに成長した。支えてくださった皆さまに心から感謝したい」と

材『研究とものづくりへの熱意』『人材』、この3点が成功のカギだと思ふ」と祝辞を述べた。

実現する。

$\alpha$ -CD

消化性で水溶性、 $\beta$ -CDは難消化性で難水溶性、 $\gamma$ -CDは消化性で水溶性といったように

3種類のCDは異なった物性を有し、用途や目的に応じて選択が可能となつている。

寺尾氏はエビデンス研究を重ね、健康食品の原料と組み合わせることで、ヘルスケアの分野にもその応用範囲を大きく広げることに成功した。20周年に向けて、さらなる研究の蓄積と応用分野の拡大を図る。

バケツ型の環状オリゴ糖「シクロデキストリン（CD）」は、内側が親油性、外側が親水性という特殊な構造により、分子を取り込む「包接」作用や、取り込んだ分子を放した機能を持つ。

そのため、物質の安定化、生体利用率の向上、粘度調整、味や臭いのマスクング、粉末化などを実現する。

寺尾氏はエビデンス研究を重ね、健康食品の原料と組み合わせることで、ヘルスケアの分野にもその応用範囲を大きく広げることに成功した。20周年に向けて、さらなる研究の蓄積と応用分野の拡大を図る。